

ただいまご紹介いただきました大阪観光大学同窓会会長の濱元でございます。卒業生の皆さん、ご卒業まことにおめでとうございます。本日は大学を卒業した OBOG を代表致しまして、一言ご挨拶させていただきます。

大阪観光大学同窓会は 2000 年に開講した前身、大阪明浄大学および大阪観光大学の卒業生を中心に構成しております。学校法人が 100 周年を迎える今、同窓会も大きな節目を迎えようとしております。今後は今日、ご卒業される皆さま方にも何かとご協力をお願いすることが多々あるかと思えます。その際は何卒よろしく願い申し上げます。

現在、大学を先に卒業した OBOG は観光業界のみならず、さまざまな分野でご活躍をされています。そして OBOG たちは今日、ご卒業される皆さんのご活躍を今か今かと楽しみにしていると思えます。後輩の活躍を喜ばない、そんな先輩など、本学同窓会にいるはずがありません。来年以降、今度は皆さんの後輩が卒業されるときには、同じように彼らの活躍を願ってあげてください。それが先に卒業した者の役目だと思っております。

さて、卒業生の皆さん、18 年前に大学を卒業した私は、その翌年、2 期生の卒業式で本日と同じようにご挨拶をさせていただきました。その際、「夢、希望、志、この 3 つを大事にしてほしい」という内容をお話させていただきました。

すると卒業式後、当時、本学に勤務されていた浦達夫教授に呼び止められ、「あの夢、希望、志という言葉、とても良かったよ」と褒めていただきました。そして「私なら●●という語句を付け足すよ」とアドバイスまで下さりました。しかしながら

私、濱元はこの浦教授から頂戴したもう1つの言葉をどうしても思い出せません。夢、希望、志、そして●●、この○○という言葉はいったい何だったのか。17年経ってしまった今、大学を退職された浦教授にお聞きすることはもうできないと思います。そして私自身、思い出せるチャンスもないだろうと思います。

このようなことが、今後皆さんにも同じように起きうると思います。他人に対し、常に「これが一生に一度の出会い」と考え、そのときを大切にする、つまり一期一会の精神を大切にしてほしいと思います。

卒業生の皆様のご活躍を信じ、また、できれば困難にあたらない幸せな人生を送れますことを祈念し、卒業お祝いのお言葉とさせていただきます。

本日はまことにおめでとうございます。

2022年3月18日金曜日

学校法人明浄学院評議員

大阪観光大学同窓会会長

濱元洋行